

研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP)
「トライアウト」、「産学共同 (育成型)」、「産学共同 (本格型)」
令和4年度研究開発提案募集の予告について

令和4年3月3日

JSTでは、令和4年度予算の措置を前提に、研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)「トライアウト」、「産学共同(育成型)」、「産学共同(本格型)」令和4年度研究開発提案募集を行う予定です。

A-STEPは大学・公的研究機関等(以下、大学等)で生まれた科学技術に関する研究成果を国民経済上重要な技術として実用化することで、研究成果の社会還元を目指す技術移転支援プログラムです。「トライアウト」では、大学等のシーズが企業ニーズの達成に資するか可能性の検証を目指します。「産学共同(育成型)」では、大学等の基礎研究成果を企業との共同研究に繋げるまで磨き上げ、共同研究体制の構築を目指します。「産学共同(本格型)」では、大学等の技術シーズの可能性検証、実用性検証を産学共同で行い、実用化に向けて中核技術の構築を目指します。

<募集スケジュール> 「トライアウト」、「産学共同(育成型)」、「産学共同(本格型)」

募集開始 2022年3月下旬

募集締切 2022年5月中旬

【注】募集内容・スケジュールは現時点での予定であり、変更することがありますので、予めご了承ください。

<公募のポイント>

- ・ 社会的・経済的なインパクトに繋がることが期待できる、幅広い分野からの研究開発提案を対象とします。自然科学と人文・社会科学の融合による「総合知」を活用した提案も期待します(ただし、医療分野の研究開発は国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が担っているため、A-STEPでは原則として募集の対象外となります)。
- ・ 多様な研究成果の実用化や継続的な研究開発に向け、若手研究者の産学連携への参加促進も目的としています。若手研究者からの積極的な応募も期待しています。
- ・ 令和4年度においては、「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、デジタル実装を通じて地域が抱える課題の解決に資する研究開発の提案も期待します。「トライアウト」では、多様な大学等の活躍促進に向け、地域の大学等の研究者による地域社会の変革やグローバル課題の解決に貢献する研究開発の提案も期待します。

- ・ 「産学共同（本格型）」において、より多くの優れた課題申請がいただけるよう提案時の知的財産の要件の柔軟化を検討中です。

<応募方法>

応募は府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を通じて行っていただきます。ログイン ID をお持ちでない方は、事前に研究者登録をお済ませください。